

記者発表資料

埼玉県越谷市内において 「ローカル5Gを用いた実証実験」を実施します

- 近年、埼玉県内において、度々、豪雨による浸水被害が発生し、今後は、首都直下地震を含めた災害時の迅速な対応が、地域の課題となっています。
- また、道路管理においては、限られた予算と人員の中、より効率的な管理方法の確立が地域共通の課題となっています。
- この度、地域課題解決に向け、「災害時の迅速な被災状況の確認」及び「道路管理の効率化」に関して、ローカル5Gを用いた実証実験を民間事業者の協力を得て実施いたします。
- 本実験は、総務省における「令和3年度 課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」に選定されたことを受け、以下の通り、実施するものです。

実証実験概要(予定)

- 1 実施日程 : 令和4年1月22日(土) 14:30~(2時間程度)
24日(月) 14:30~(")
2. 実施箇所 : 越谷レイクタウン駅周辺
3. 民間事業者 : 中央復建コンサルタンツ、NTTドコモ
ドコモテクノロジー、協和エクシオ、ミライト

※両日とも実験内容は同じです。

※越谷市観光協会等で関係市長及び町長が実験を視察します。

取材希望の場合は、以下の問い合わせ先まで、ご連絡下さい。

- 本実験に関し、国土交通省関東地方整備局は、国道4号の道路管理者として、本実験に協力しております。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

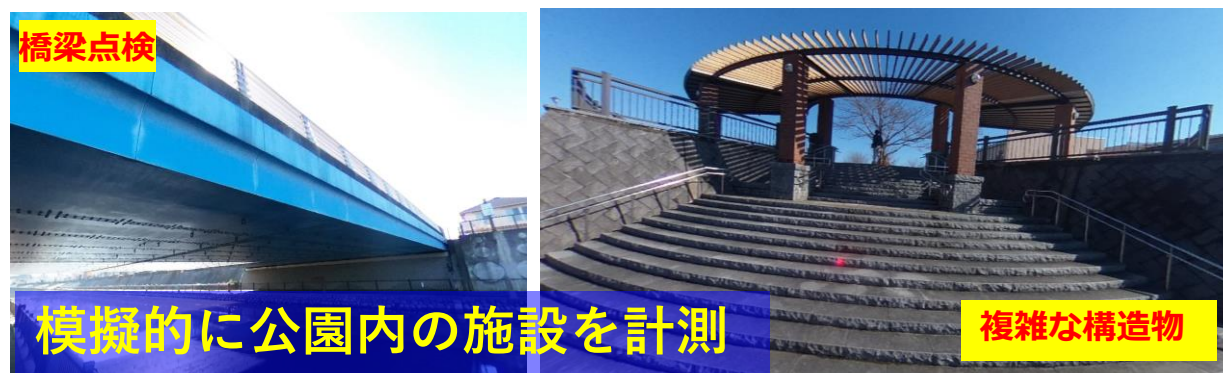
国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長 たなか 田中 みつる 満 (内線 4251)
課長補佐 やました 山下 あつま 敦馬 (内線 4252)

電話 : 048-600-1342 FAX : 048-600-1385

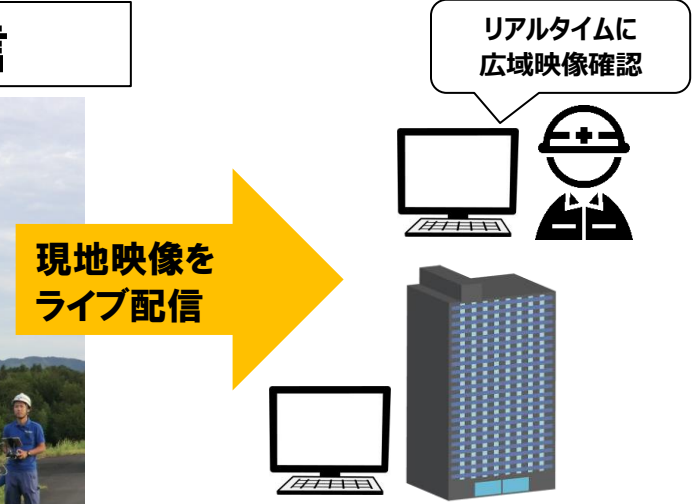
○災害時の被災データの取得・大容量データの5G伝送 実証実験

- 近年、埼玉県内において、度々、豪雨による浸水被害が発生、今後は首都直下地震等への備えも必要です。
- 地域における課題として、災害時の情報収集等を関係市町が連携して対応できる体制の構築が不可欠との認識です。
- ドローンレーザースキャン測定機器等を用い、デジタルデータを即座に取得し、5G回線を介して大容量データを伝送、共有する実証実験を実施します。

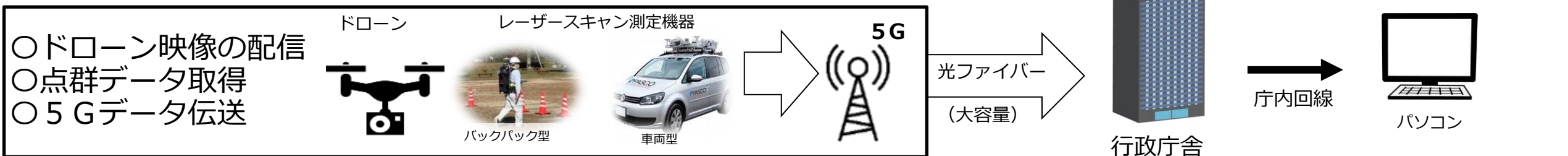
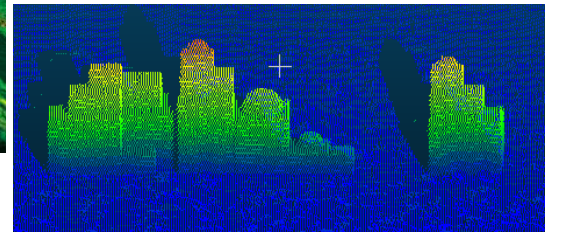
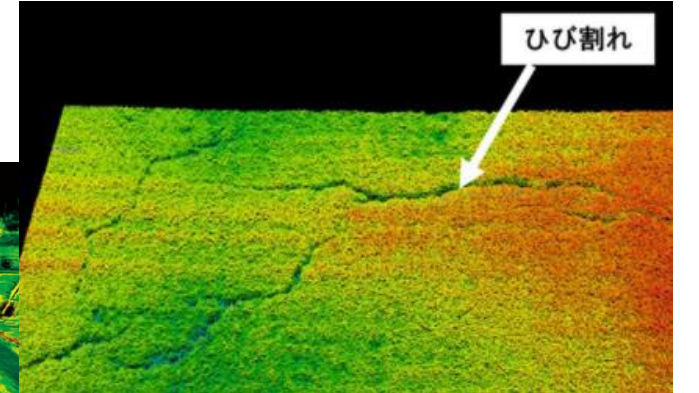
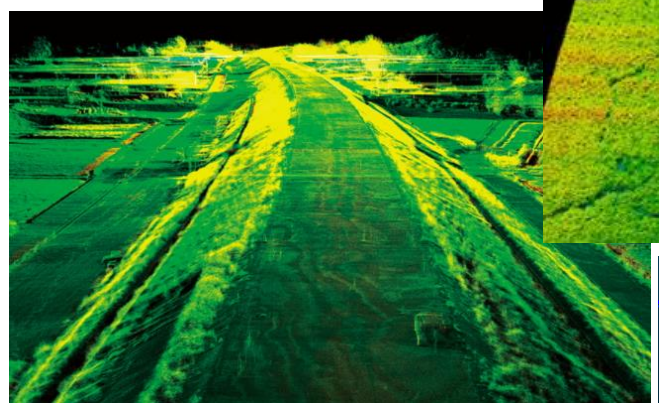
<全体図>



ドローン映像ライブ配信



点群データの取得のイメージ



- ドローン映像の配信
- 点群データ取得
- 5Gデータ伝送

○車載カメラからの道路管理データ取得・大容量データの5G伝送 実証実験

- 路面状況等を車載カメラで撮影、AI（人工知能）により損傷検出する実証実験を行います。
- 自動で損傷箇所を可視化します。
- 道路管理を効率化し、事故の少ない安全な道路管理の実現の可能性について検証します。

①国土交通省パトロールカーや市町公用車等にカメラを設置



4 Kカメラを利用



今回は、自動運転バスに設置

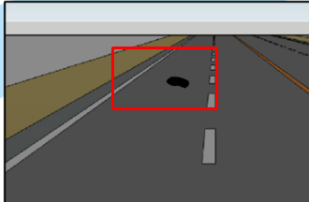
※1/7から試験走行開始

ローカル5G

②データの蓄積・解析



③AIによる損傷検出



AIを活用した道路点検

④損傷個所の可視化



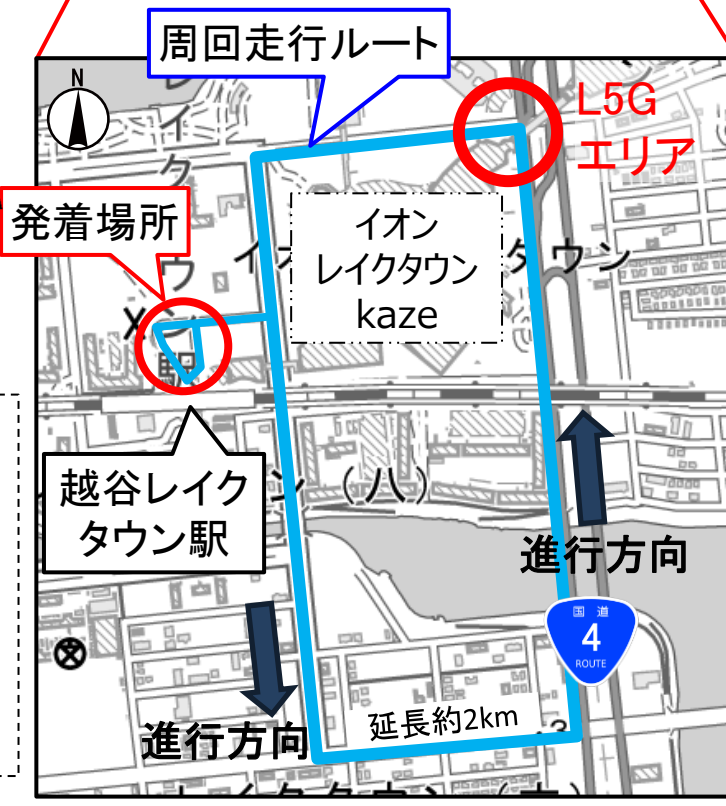
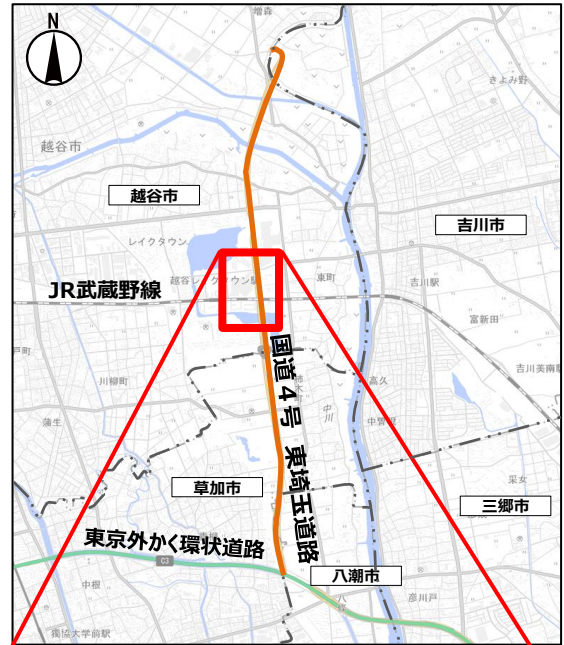
⑥管理対象道路ごとのAI最適化



⑤現地での修繕要否判断



広域図



なお、一般の皆様も、自動運転車両に体験乗車して頂くことを予定しております。
 募集については、以下の通り、実施予定です。
 ○募集期間: 令和4年1月21日(金)正午～
 ○受付方法: 開始予定日までに代表機関HP (<https://www.cfk.co.jp/news/220106news>) に掲載予定
 ○代表機関: 中央復建コンサルタンツ(株) (問合せ先: l5g-trial-selfdriving-ml@nttdocomo.com)
 ※感染症拡大防止の対策として乗車定員を制限しての開催となります。
 ※希望者多数の場合には、ご試乗出来ない場合がありますので、あらかじめご理解願います。